

clipping

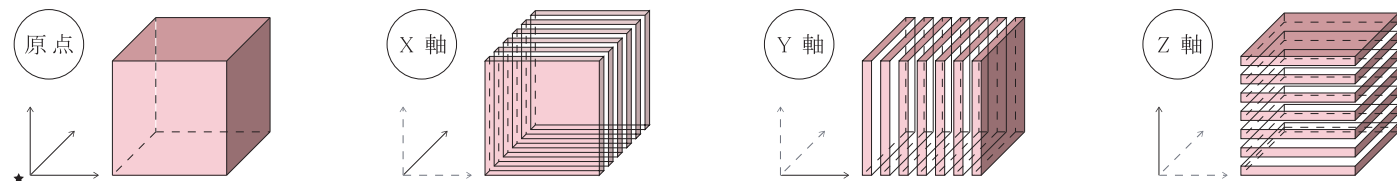
— 立体から現れる断面形状 —

— 背景・目的 —

「断面を見る」という行為はMRIやCT検査、建築物や家具の断面図、食べ物のディスプレイなど、様々なものに利用されている。本研究では食べ物の断面に着目し、断面から立体へと再構成されるというものの捉え方を認識し、切断面のおもしろさを伝えることを目的とした制作を行う。

調査方法

食材ごとに原点を設定し、X軸・Y軸・Z軸の三方向から食材を切断し、写真に収めて調査を行った。



断面の枚数	トマト	ゴーヤ	パプリカ	柿	巻き寿司	ショートケーキ
X 軸	7 枚	5 枚	7 枚	9 枚	3 枚	5 枚
Y 軸	11 枚	22 枚	7 枚	9 枚	5 枚	9 枚
Z 軸	7 枚	5 枚	11 枚	7 枚	5 枚	7 枚

制作方法

透明なアクリル板をレーザー加工機で切断し、UVプリンターで着色を行った。

小口から最下層に着色した色が見えるため、食材ごとに下塗りの色を調整し、実際の色に近付けた。



1. アクリル板の用意

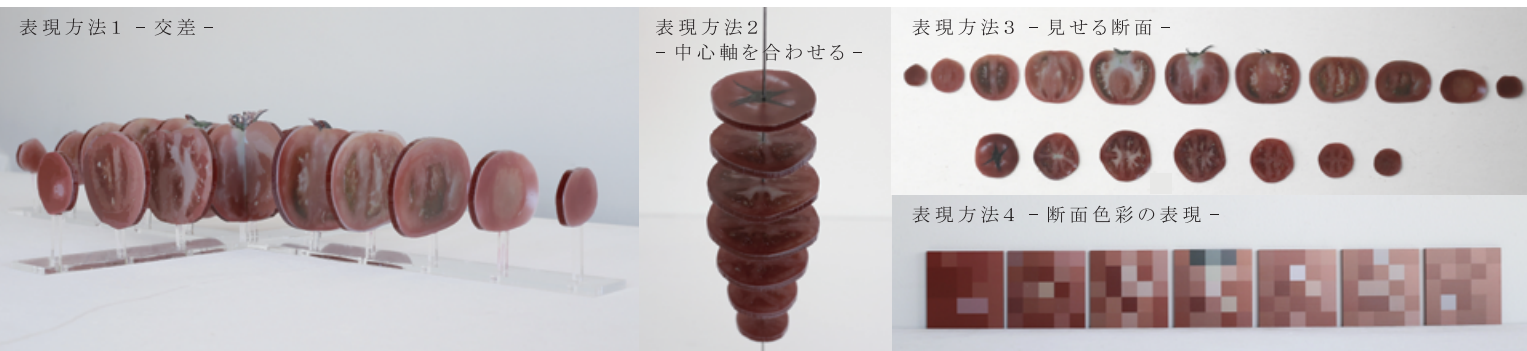
2. レーザーで切断

3. 下塗り一回目

4. 下塗り二回目

5. 図の印刷

4種類の表現方法



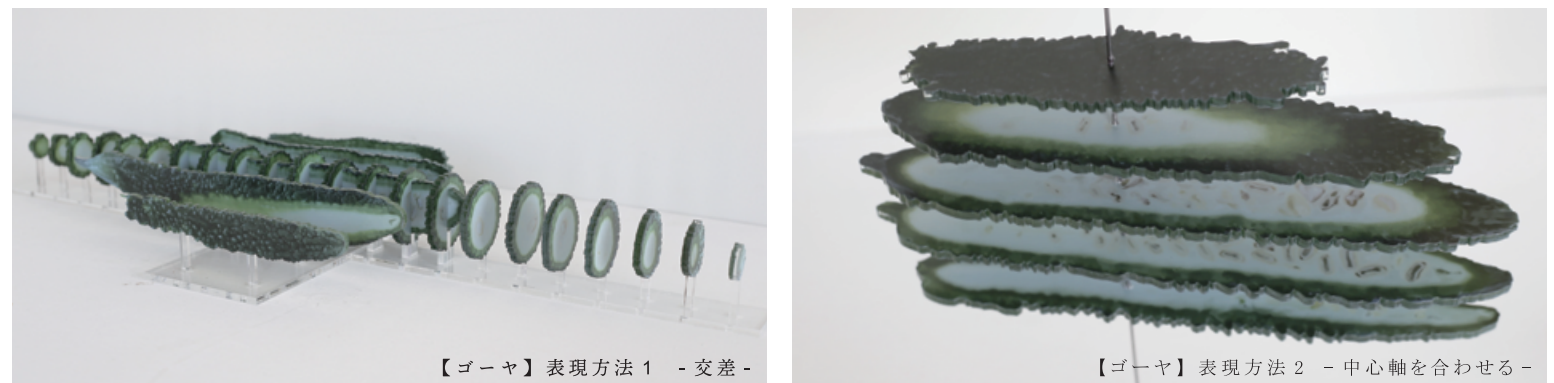
表現方法1 - 交差 -

表現方法2
- 中心軸を合わせる -

表現方法3 - 見せる断面 -

表現方法4 - 断面色彩の表現 -

完成写真

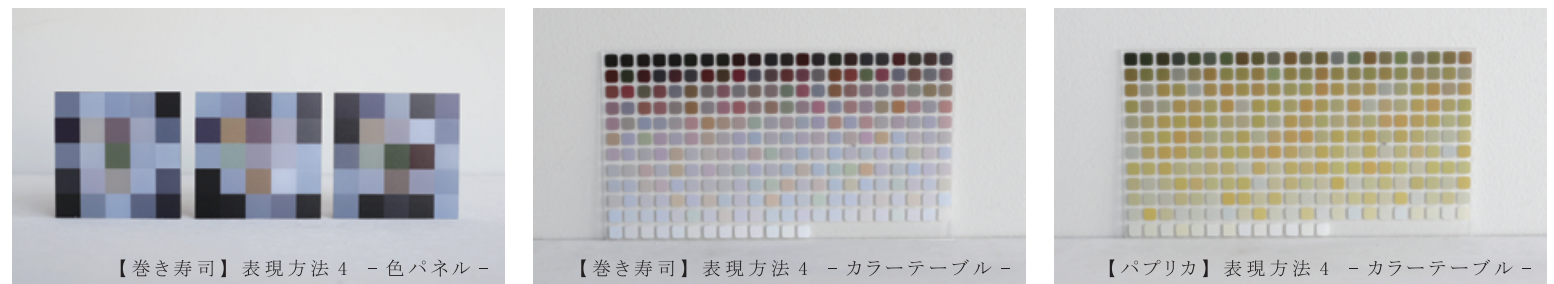


【ゴーヤ】表現方法1 - 交差 -

【ゴーヤ】表現方法2 - 中心軸を合わせる -



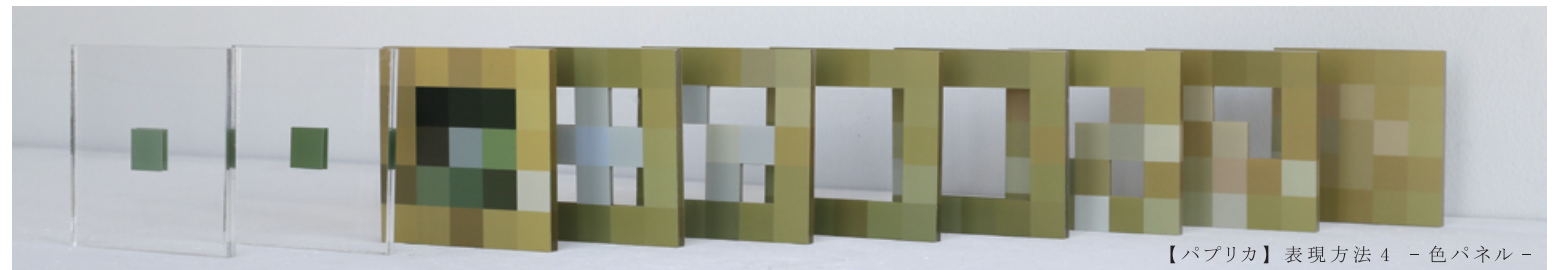
【ショートケーキ】表現方法3 - 見せる断面 -



【巻き寿司】表現方法4 - 色パネル -

【巻き寿司】表現方法4 - カラーテーブル -

【パプリカ】表現方法4 - カラーテーブル -



【パプリカ】表現方法4 - 色パネル -